

令和7年度 研究構想図

学校教育目標

挑戦～仲間・家庭・地域とともに～

研究主題

進んで考え、伝え合い高め合う授業づくり
～伝え合う場の充実を通して～

仮説

伝え合う場の充実を図れば、児童が自ら進んで考える力や互いの考えを高め合う力を育むことができるだろう。

めざす子供の姿へのアプローチ

伝え合う活動の充実

- ①視点を明確にした上で行うペアトーク・グループトーク
- ②考え方の違いや誤答を大切にした授業展開
- ③聞き方・話し方の指導（掲示物）
- ④ICT の効果的な活用

学びの振り返り

- ①ルーブリックの活用
- ②効果的な家庭学習

基礎基本の徹底

- ①学力分析に基づいたパワーアップタイム
- ②算数検定の実施

【研究の方法】

☆視点を焦点化した模擬授業⇒授業参観⇒事後協議
☆理論研修

【検証の方法】

☆観察評価
☆振り返りの内容評価
☆ルーブリックの活用
☆単元末テスト・CRT 分析

学習の意義理解と内容の充実
規律の徹底

協働し高め合う
教職員集団

自分の思いが安心して表
現でき、お互いの思いが
出し合える学習集団